

第18回（令和7年度）

千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（専門研修）

開催要項

1 開催目的

コミュニティソーシャルワーク（CSW）とは、個人の自立生活支援を丁寧に担いながら、「生活基盤の整備に向けた地域資源の開拓や創設」、「社会関係の調整と改善に向けた啓発・教育活動」、「福祉計画づくり」、「福祉サービス利用者や広範な市民の組織化」、「地域における総合的なサポートシステムの構築」などを主な柱とした、個別支援を通じた地域づくりを展開するソーシャルワーク実践の統合的な方法です。

少子高齢化や社会的孤立・貧困を背景として、様々な生活課題が顕在化している一方で、社会生活上の脆弱性を有している人の支援ニーズが潜在化している今日、改めてコミュニティソーシャルワークの手法が注目を集めています。「地域共生社会の実現」を目指し、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりと、多機関が協働して包括的・総合的に相談支援を行う体制の確立が急務となっています。こうした新しい取り組みにおいて求められているのも要援護者に対する個別支援だけでなく、地域が主体的に動けるようになる地域支援を一体的に行うことであり、コミュニティソーシャルワークの手法はそれを実現させていくために習得すべき技術といえます。

千葉県では平成20年度から本研修会を実施しており、令和6年度までに1,056名が修了しています。千葉県の地域福祉や要援護者の自立生活支援を担う専門職がコミュニティソーシャルワークの手法を学び、必要な知識、技術を身につけることを目的に本研修会を開催いたします。

2 主 催

千葉県・社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

3 日 時

1日目	令和7年10月10日（金）	10時～16時30分
2日目	令和7年10月11日（土）	9時30分～16時30分
3日目	令和7年10月31日（金）	9時30分～16時30分
4日目	令和7年12月12日（金）	9時30分～16時30分
5日目	令和7年12月13日（土）	9時30分～16時45分

4 会 場

- 1～3日目：千葉県経営者会館 6階大ホール（千葉市中央区千葉港4-3）
4・5日目：千葉県社会福祉センター 2階研修室（千葉市中央区千葉港4-5）

5 プログラム

開催プログラム（別添）のとおり

6 募集人数・受講対象者

定員70名（定員を超えた場合は抽選により決定します。先着順ではありません）

<受講対象者>

- | | |
|--------------------|------------------------|
| (1) 市町村社会福祉協議会職員 | (7) 子育て支援センター職員 |
| (2) 地域包括支援センター職員 | (8) 生活困窮者自立支援事業従事者 |
| (3) 中核地域生活支援センター職員 | (9) 生活支援コーディネーター |
| (4) 介護サービス事業所職員 | (10) 障害者相談支援事業所職員 |
| (5) 障害者福祉サービス事業所職員 | (11) その他地域福祉活動を担当する職員等 |
| (6) 市町村地域福祉担当職員 | |

<受講条件>

- (1) 5日間の全日程に出席すること。
- (2) 業務と並行して受講することについて所属長の承認が得られること。
- (3) 研修期間中、プログラム3日目終了後から4日目までの間に事前課題（事例ワークシート）の提出を依頼するため、この事例ワークシートを指定された期日までに提出すること。
- (4) 研修修了年度以降に実施する「フォローアップ研修」への参加意思を有すること。

7 受講料（資料代）

5,000円（税込）

※前年度までに受講を開始した未修了の方は、再受講の日数によって受講料が異なります。詳細は個別にご案内いたします。

8 申込み方法・期限

(1) 千葉県社会福祉協議会ホームページ

(<https://www.chibakenshakyo.com/>) 内の「千葉県社協からのお知らせ」に掲載された「コミュニティソーシャルワーカー育成研修」記事内にある Google フォームよりお申込みください。

※1名ずつ応募フォームよりお申込みください。

※応募フォームから受付した旨のメールが自動返信されますが、メールが届かない場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。

※同一法人または同一事業所から複数名の受講申込を行う場合、フォーム内の「備考欄」に法人または事業所としての優先順位をご記入ください。

(2) 申込期限：令和7年8月1日（金）



本会ホームページ



応募フォーム

9 受講者の決定について

- (1) 定員70名を超えた場合は抽選を行い、受講者を決定します。また辞退者が出た場合の補欠当選者も抽選時に決定します。

- (2) 受講者の決定（抽選結果）については、令和7年8月中旬を目途に応募フォームで登録されたメールアドレスへ送信します。
- (3) 受講決定者には追って「受講券」及び「請求書」を郵送しますので、指定口座へ指定期日までにお振込みください（現金持参は不可）。
- (4) 辞退者が出た場合、補欠当選番号の上位の方から順に繰上げ当選としてご連絡いたします。なお、繰上げ当選の連絡は令和7年9月26日（金）までとします。

<受講決定後のキャンセルについて>

- ・受講決定後に受講をキャンセルされる方は速やかに本会までご連絡をお願いします。
- ・受講料（資料代）を振り込んだ後に受講を取りやめる場合、理由の如何を問わず返金はいたしません。この場合、5日間のプログラムが終了した後、講義資料として配付したテキスト・資料等をお送りすることで受講料に替えさせていただきます。

10 研修の修了について

- (1) 「研修受講カード」（1日目に配付）により各日の出席確認を行い、5日間の全日程の出席・履修（課題提出を含む）をもって修了者と認定します。修了者には5日目の閉講式で「修了証書」を発行するとともに、後日「修了カード」を発行します。
- (2) 社会福祉協議会在籍の修了者については、千葉社協職員連絡協議会が発行する「千葉縣市町村社会福祉協議会 役員・職員名簿」に受講修了した旨を記載します。

11 未修了者への対応について

これまで本研修を初めて受講した年度から5年間の間に欠席した課程を履修することで修了者と認定しておりましたが、本研修に係るプログラム内容等について研修講師と協議した結果、令和7年度より研修講師及びテキスト、プログラム内容を一部変更して開催することといたしました。

つきましては、修了のために必要な履修課程が昨年度までとは変更になりますのでご注意ください。詳細については個別にご案内する通知文をご確認ください。

12 個人情報の保護について

本研修の受講申込を通じて取得した個人情報については、千葉県社会福祉協議会が定める「個人情報に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき取り扱うこととし、本研修の運営に関する業務以外の目的には使用しません。

13 その他

障害等、参加に際し留意すべき事項がある場合には、応募フォームの備考欄にその旨を記載するか、下記問い合わせ先までお申し出ください。

14 問い合わせ先

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部地域福祉推進班（今井・榎本）
〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-5
電話 043-245-1102 FAX 043-244-5201
E-mail chiiki@chibakenshakyo.com

第18回（令和7年度）
千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（専門研修）
開 催 プ ロ グ ラ ム

日 時		研 修 科 目	研 修 内 容	講 師 等
1 日 目 10/10 (金)	9:30 ～10:00	【受 付】	—	—
	10:00 ～10:10	【開講・挨拶・事務連絡】	全体説明、配付資料確認等	事務局
	10:10 ～10:40	【講 義】 「県内の福祉施策の動向 や資源について」	千葉県の地域福祉における 現状や課題と、それに基づい た福祉施策の取組状況や千葉 県独自の事業・資源等につい て学ぶ。	<講 師> 千葉県健康福祉部 健康福祉指導課
	10:50 ～12:30	【講 義】 「コミュニティソーシャ ルワークとは何か」	コミュニティソーシャルワー クの基本的な考え方、専門職 としての役割、実践における 基本視点等について学ぶ。	<講 師> 日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授 菱沼 幹男 氏
	12:30 ～13:30	【昼食休憩】	—	—
	13:30 ～16:30	【講義・演習】 「個別アセスメントと個 別支援の視点と方法」	コミュニティソーシャルワー クにおける個別アセスメント と個別支援の視点と方法につ いて学ぶ。	<講 師> 日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授 菱沼 幹男 氏 淑徳大学 総合福祉学部 教授 菅野 道生 氏
2 日 目 10/11 (土)	9:15 ～9:30	【受 付】	—	—
	9:30 ～9:35	【事務連絡】	—	事務局
	9:35 ～12:00	【講義・演習】 「地域アセスメントと地 域支援の視点と方法」	コミュニティソーシャルワー クにおける地域アセスメント と地域支援の視点と方法につ いて学ぶ。	<講 師> 日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授 菱沼 幹男 氏
	12:00 ～13:00	【昼食休憩】	—	
	13:00 ～16:30	【講義・演習】 「個別支援と地域支援の 統合による社会資源開発 の視点と方法」	個別支援と地域支援の統合に よる社会資源開発の視点と方 法について学ぶ。	淑徳大学 総合福祉学部 教授 菅野 道生 氏

日 時		研 修 科 目	研 修 内 容	講 師 等
3 日 目 10/31 (金)	9:15 ～9:30	【受 付】	—	—
	9:30 ～9:35	【事務連絡】	—	事務局
	9:35 ～12:00	【実践報告】 「個別支援から地域支援、 地域支援から個別支援へ の展開」	実践報告を通じて、コミュニ ティソーシャルワークにおけ る「個別支援と地域支援の一 体的展開」の実際、及び実践に おける課題について学ぶ。	<報告者> 調整中（2名） <コーディネーター> 淑徳大学 総合福祉学部 教授 菅野 道生 氏
	12:00 ～13:00	【昼食休憩】	—	—
	13:00 ～16:30	【講義・演習】 「コミュニティソーシャ ルワーク事例検討フレー ムを活用した事例検討」	コミュニティソーシャル ワーク事例検討フレームを 活用し、事例検討の視点や 方法について学ぶ。	<講 師> 淑徳大学 総合福祉学部 教授 菅野 道生 氏 日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授 菱沼 幹男 氏
4 日 目 12/12 (金)	9:15 ～9:30	【受 付】	—	—
	9:30 ～9:35	【事務連絡】	—	事務局
	9:35 ～10:20	【講 義】 「事例検討におけるファシ リテーターの役割と実践」	事例検討におけるファシリ テーターの役割と実践方法等 について学ぶ。	<講 師> 日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授 菱沼 幹男 氏
	10:30 ～16:30 ※途中、 昼食休憩 あり	【事例研究】 「グループコンサルテー ション」	参加者から提出された実践 事例をもとにコミュニティ ソーシャルワークの具体的 な展開方法や課題への対応 方法について学ぶ。	淑徳大学 総合福祉学部 教授 菅野 道生 氏

日 時		研 修 科 目	研 修 内 容	講 師 等
5 日目 12/13 (土)	9:15 ～9:30	【受 付】	—	—
	9:30 ～9:35	【事務連絡】	—	事務局
	9:35 ～16:00 ※途中、 昼食休憩 あり	【演 習】 「ネットワーク会議のロー ルプレイ」	コミュニティソーシャルワ ークの実践に必要なネット ワーク会議の展開方法や課 題への対応方法について学 ぶ。	＜講 師＞ 日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授 菱沼 幹男 氏 淑徳大学 総合福祉学部 教授 菅野 道生 氏
	16:00 ～16:30	【総括講義】	—	
	16:30 ～16:45	【閉講式】	—	事務局

【会場アクセス】

研修 1 ～ 3 日目

千葉県経営者会館 6 階大ホール（住所：千葉市中央区千葉港 4 - 3）

研修 4 ・ 5 日目

千葉県社会福祉センター 2 階研修室（住所：千葉市中央区千葉港 4 - 5）

